

経済社会の変容

- [1] 人間の生活に必要な各種の財貨やサービスを生産し、それを交換・分配して、消費する活動のことを何というか。
- [2] 自分たちが必要とする品物は、自分たちの社会でまかない、交易はわずかしきおこなわない経済を何というか。資本主義経済がおこなわれる以前の社会で、共通してみられた。
- [3] 国の富は金・銀であり、輸出入の差額によってえられるとする考え方を何というか。資本主義の発生期にみられた考え。
- [4] 産業革命がおこなわれる以前の資本主義経済を何というか。重商主義の考え方が主流で、イギリスでは、毛織物を中心に問屋制家内工業やマニュファクチュアなどがみられる。
- [5] 資本家にやとわれた労働者が、工場で、手と道具を使い、分業と協業を取り入れて、商品生産をおこなうやり方を何というか。資本主義初期の形態で、工場制手工業のこと。
- [6] 道具から機械への変化にともなっておこった、経済・社会上の大変革を何というか。18世紀後半のイギリスが最初で、工場制機械工業を出現させた。
- [7] イギリスで産業革命がおこったのは何世紀か。
- [8] 生産手段の私有が認められ、利潤の獲得をめざして、自由に生産活動することができる経済体制を何というか。産業革命をへて、最終的に確立した。
- [9] 資本主義経済は、命令や計画によって動いているのではなく、価格を中心に、売り手と買い手の関係で動いている。このような経済のしくみを何というか。
- [10] 資本主義経済では、売ることを目的として生産がなされている。このような資本主義経済の特徴を何というか。
- [11] 一つの社会のなかで、各人がそれぞれ得意な一分野を分担して生産活動をおこなうことを何というか。商品経済をささえる生産方式。
- [12] イギリスで、産業革命後にみられた典型的な資本主義経済を何というか。小規模な企業が多数存在し、自由競争がおこなわれ、政府は自由放任の政策をとっていた。
- [13] 国家は、人びとの経済活動に介入すべきではなく、経済は市場における自由競争にゆだねるべきだ、とする考え方を何というか。自由放任という意味の、ケネーのことば。
- [14] 自由放任(レッセ＝フェール)経済の考え方が支配的だったのは何世紀か。
- [15] 自由放任の政策を主張し、「神の見えざる手」によって経済の調和がたもたれると説いた人はだれか。古典派経済学の創始者。
- [16] アダム＝スミスの主著を答えなさい。
- [17] 19世紀末から20世紀にかけて、重化学工業の発展にともなって出現した資本主義を何というか。大企業が支配的となり、自由競争にかかわって独占が形成された。
- [18] 独占資本主義の時代、銀行と企業が結びついて形成した独占資本のことを何というか。銀行資本と産業資本とが融合したもの。
- [19] 独占資本主義は帝国主義ともいわれる。この時代、対外的にはどのような経済行動がとられたか二つ答えなさい。
- [20] 1930年代になって、不況や失業に対処するため、自由経済を原則としながらも政府が積極的に経済に介入するようになった。こうした資本主義を何というか。
- [21] 資本主義経済は、社会主義経済のよい面を取り入れる形で修正されてきた。修正はどのようになされているか、公営企業の導入の他に二つ答えなさい。
- [22] 働く能力と意志のあるすべての人が、仕事についている状態を何というか。これは、現代資本主義の目標の一つである。
- [23] 現代資本主義の特徴の一つは、財政の運用によって、好況・不況といった景気変動の波を安定させるところにある。このような政策のことを何というか。
- [24] 修正資本主義経済とはほぼ同じ内容を表現する用語を、二重経済の他に二つ答えなさい。
- [25] 修正資本主義経済の理論的基礎をつくった人はだれか。大恐慌後の不況や失業を解決するための、理論と政策をうちたてた人。
- [26] ケインズの主著を答えなさい。
- [27] 世界大恐慌がおこったのは何年か。
- [28] アメリカ、ルーズベルト大統領による1933年からの不況克服政策を何というか。政府の積極的な経済介入によって、不況を克服しようとした。TVAの公共事業は有名。
- [29] ルーズベルト大統領によるニューディール政策が実施されたのは何年からか。
- [30] 自由放任主義をとる産業資本主義の時代に求められた国家を何というか。
- [31] 夜警国家に対して、修正資本主義の時代に求められている国家を何というか。
- [32] 経済をできるだけ市場の動きにまかせ、民間企業の活力を期待する政府のことを何というか。福祉国家型の「大きな政府」に対する批判から出てきた主張。
- [33] 1970年代の後半以降に出てきた、「小さな政府」をめざす動きは、何主義とよばれるか。
- [34] 社会主義経済の特徴を二つ答えなさい。
- [35] 社会主義思想の人びとは、資本主義の弊害(貧富の差・失業・恐慌など)の原因はどこにあると考えていたか。
- [36] エンゲルスとともに、科学的な社会主義の理論を確立した人はだれか。資本主義経済を分析して、やがて社会主義社会に移行すると主張した。

[37] マルクスの主著を答えなさい。

[38] 1917年、レーニンによって指導された、最初の社会主義革命を何というか。この革命後、社会主義経済が登場した。

[39] 生産手段を国有にし、経済運営を中央政府の計画にもとづいておこなおうとする経済を何というか。社会主義経済の初期の段階でみられた。

[40] 旧ソ連や旧東欧諸国では、1960年代後半から経済改革がすすめられていた。これらの経済改革に共通していたことを、分権化の他に二つ答えなさい。

[41] 1985年以降ゴルバチョフ政権下ですすめられた、旧ソ連の経済・社会改革を何というか。「建て直し」と訳される。

[42] 旧ソ連では1990年の憲法改正により、生産手段の社会主義的所有を改めて、市民所有を認めた。これは、個人のどのような権利の確立を認めたものか。

[43] 1991年末、旧ソ連は69年の歴史を閉じて、独立国家共同体(CIS)へと移行した。各共和国の経済体制はどのようなになったか。

[44] 労働者による企業経営という、自主管理制度を採用し、市場経済を大幅に導入していた旧東欧の国はどこだったか。

[45] 企業の自主的決定権の拡大、価格の多くは自由化、市場機構の利用など、旧東欧圏で一番最初に大胆な経済改革を実施した国はどこだったか。

[46] 中国では1979年以降、農業や商業、工業などの部門で経済改革がすすめられている。農業改革のなかで解体された従来の農業生産体制を何というか。

[47] 中国の農業改革の一つで、農家が家族単位で農業に従事することを認め、あらかじめ生産量を請け負わせ、超過分は農家の所有になる制度を何というか。

[48] 人民公社の解体や農業の生産責任制など、中国の経済改革がはじまったのは何年からか。

[49] 中国では社会主義経済の枠内で、資本主義的な経済運営が各種採用されてきている。最近ふえている企業はどのような企業か、一つ答えなさい。

[50] 町営や村営あるいは個人経営の、農村の企業を何というか。社会総生産額の4分の1をしめるなど、この企業の発展はいちじるしい。

[51] 中国では経済改革の結果、企業自主権が拡大され、各企業を工場長にまかせて独立採算制の経営をおこなう制度が増えている。こうした制度を何というか。

[52] 中国の経済改革で、今後ますます増えるとみられる資本主義国への開放政策を何というか。資金・技術・企業の経営方法などを吸収するのに好都合な政策。

[53] 中国における、外資導入の受け入れ特別地区のことを何というか。具体的には、深嗄(シェンチェン)や海南(ハイナン)島など5カ所ある。

[54] 1992年から中国では市場経済システムを導入して、これまでの共産党と国家による計画経済を改め、市場経済を基礎に、行政指導で調節をおこなう経済をとりはじめた。こうした中国の経済を何というか。

[55] 中国が社会主義市場経済へ移行すると言明したのは何年か。

[56] 社会主義国の軍事強化につながるおそれのある商品や技術の輸出を規制する委員会を何といったか。先進17カ国で構成していたが、1994年これを解散した。

[57] 資本主義諸国と社会主義諸国との間の貿易を、かつて何とよんだか。

経済社会の変容 [模範解答]

- [1] 経済
- [2] 自給自足経済
- [3] 重商主義
- [4] 商業資本主義
- [5] マニファクチュア
- [6] 産業革命
- [7] 18世紀
- [8] 資本主義経済
- [9] 市場経済
- [10] 商品経済
- [11] 社会的分業
- [12] 産業資本主義
- [13] レッセ＝フェール
- [14] 19世紀
- [15] アダム＝スミス
- [16] 『国富論』
- [17] 独占資本主義
- [18] 金融資本
- [19] 資本輸出 植民地獲得
- [20] 修正資本主義
- [21] 公定価格の導入 計画的生産の導入
- [22] 完全雇用
- [23] 景気安定政策(フィスカル＝ポリシー)
- [24] 混合経済 国家独占資本主義
- [25] ケインズ
- [26] 『雇用・利子および貨幣の一般理論』
- [27] 1929年
- [28] ニューディール政策
- [29] 1933年
- [30] 夜警国家
- [31] 福祉国家
- [32] 小さな政府
- [33] 新保守主義(新自由主義)
- [34] 生産手段の社会的所有 計画経済
- [35] 生産手段の私有
- [36] マルクス
- [37] 『資本論』
- [38] ロシア革命
- [39] 集権的社会主義経済
- [40] 経済の自由化 自主性の拡大
- [41] ペレストロイカ
- [42] 所有権
- [43] 市場経済へ移行
- [44] ユーゴスラビア
- [45] ハンガリー
- [46] 人民公社
- [47] 生産責任制
- [48] 1979年
- [49] 個人経営の企業
- [50] 郷鎮企業
- [51] 工場長責任制
- [52] 外資導入
- [53] 経済特区
- [54] 社会主義市場経済
- [55] 1992年
- [56] ココム
- [57] 東西貿易